

V 教員免許取得のための履修方法等

- 1 取得できる免許状について
- 2 小学校教諭一種免許状
- 3 幼稚園教諭一種免許状
- 4 特別支援学校教諭一種免許状（知的障害者・肢体不自由者・病弱者）
（特別支援教育に関する科目）
- 5 中学校・高等学校教諭一種免許状
- 6 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状（教科に関する専門的事項）
- 7 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状
（教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目）
- 8 中学校・高等学校教諭一種免許状（各教科の指導法）
- 9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状
（大学が独自に設定する科目）
- 10 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状（教育実習）

V 教員免許取得のための履修方法等

各コースにおいて、取得可能な教員免許状は下表のとおりです。

教員免許状は、それぞれの校種・教科ごとに「教科及び教科(領域および保育内容)の指導法に関する科目」、「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」、「教育実践に関する科目」及び「大学が独自に設定する科目」の最低修得単位数を超える場合は取得できますが、本学部の指定する科目が免許法の最低修得単位数を超えた場合(特に教職科目において)は本学部の指定に従いますので注意してください。

なお、「大学が独自に設定する科目」には、「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法および生徒指導、教育相談等に関する科目」について最低修得単位数を超えた単位及び「大学が独自に設定する科目(本章の「9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状(大学が独自に設定する科目)」を参照)」の修得単位を含めることができます。

1 取得できる免許状について

コース	免許状の種類	免許法の最低修得単位数					
		教科及び教科(領域及び保育内容)の指導法に関する科目	教育の基礎的理 解に関する科目	道徳、総合的な学習 の時間等の指導法及 び生徒指導、教育相 談等に関する科目	教育実践に関する科目	大学が独自に設 定する科目	特別支援教育に 関する科目
児童教育	小学校教諭一種免許状	30	10(12)	10(12)	7	2	
	幼稚園教諭一種免許状	16(18)	10(12)	4(6)	7(9)	14(6)	
	中学校教諭一種免許状(国語)	28	10(12)	10(12)	7	4(2)	
	中学校教諭一種免許状(社会)	28	10(12)	10(12)	7	4(2)	
	中学校教諭一種免許状(数学)	28	10(12)	10(12)	7	4(2)	
	中学校教諭一種免許状(理科)	28	10(12)	10(12)	7	4(2)	
	中学校教諭一種免許状(英語)	28	10(12)	10(12)	7	4(2)	
	高等学校教諭一種免許状(国語)	24	10(12)	8(10)	5	12(8)	
	高等学校教諭一種免許状(地理歴史)	24	10(12)	8(10)	5	12(8)	
	高等学校教諭一種免許状(数学)	24	10(12)	8(10)	5	12(8)	
	高等学校教諭一種免許状(理科)	24	10(12)	8(10)	5	12(8)	
	高等学校教諭一種免許状(英語)	24	10(12)	8(10)	5	12(8)	26(28)
文化創生	中学校教諭一種免許状(音楽)	28(30)	10(12)	10(12)	7	4(2)	
	中学校教諭一種免許状(美術)	28(30)	10(12)	10(12)	7	4(2)	
	中学校教諭一種免許状(保健体育)	28(34)	10(12)	10(12)	7	4(2)	
	高等学校教諭一種免許状(音楽)	24(26)	10(12)	8(10)	5	12(6)	
	高等学校教諭一種免許状(美術)	24(24)	10(12)	8(10)	5	12(8)	
	高等学校教諭一種免許状(保健体育)	24(30)	10(12)	8(10)	5	12(2)	

- 括弧内の数字は、本学部における最低修得単位数です。
- 小学校教諭免許状または中学校教諭免許状を取得する場合は、授業科目「教育臨床体験(介護等体験)」を必ず修得してください。(2年)
- 教員免許状の取得を希望する場合、基盤共通教育科目の以下の科目は必修となりますので、必ず修得してください。

教養科目:『文化と社会』領域から「日本国憲法」2単位

共通科目:『コミュニケーション・スキル1』領域から「英語1」の「コミュニケーション英語」2単位

『情報科学』領域から「情報処理」2単位

『健康・スポーツ』領域から分野「健康・スポーツ科学」及び「スポーツ実技」、または「スポーツセミナー」を含めて2単位以上

2 小学校教諭一種免許状

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	免許法の最低修得単位数	免許状を得るのに必要な科目	開講単位数
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	国語(書写を含む。) 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 家庭 体育 外国語	※1 国語の基礎 ※1 社会の基礎 ※1 算数の基礎 ※1 理科の基礎 ※1 生活の基礎 <input type="radio"/> 音楽の基礎 <input type="radio"/> 図画工作の基礎 ※1 家庭の基礎 <input type="radio"/> 体育の基礎 ※1 外国語の基礎	2 2 2 2 2 2 2 2 2 2 2
			初等理科実験	2
			<input type="radio"/> 初等教科教育法 I (国語) <input type="radio"/> 初等教科教育法 II (国語)	1 1
			<input type="radio"/> 初等教科教育法 I (社会) <input type="radio"/> 初等教科教育法 II (社会)	1 1
			<input type="radio"/> 初等教科教育法 I (算数) <input type="radio"/> 初等教科教育法 II (算数)	1 1
			<input type="radio"/> 初等教科教育法 I (理科) <input type="radio"/> 初等教科教育法 II (理科)	1 1
			<input type="radio"/> 初等教科教育法 (生活) <input type="radio"/> 初等教科教育法 (音楽)	2 2
			<input type="radio"/> 初等教科教育法 (図画工作) <input type="radio"/> 初等教科教育法 (家庭)	2 2
			<input type="radio"/> 初等教科教育法 (体育) <input type="radio"/> 初等教科教育法 (外国語)	2 2
			<input type="radio"/> 教育原論	2
			<input type="radio"/> 教職論	2
教育の基礎的理解に関する科目(第三欄)	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)(第二欄)	国語(書写を含む。) 社会 算数 理科 生活 音楽 図画工作 家庭 体育 外国語	※2 教育社会学 ※2 教育経営学 <input type="radio"/> 発達心理学 学習心理学 <input type="radio"/> 特別支援教育総論 <input type="radio"/> 教育課程編成論	2 2 2 2 2 2
			<input type="radio"/> 道徳教育の理論と実践 <input type="radio"/> 教育実践(総合的な学習の時間)	2 2
			<input type="radio"/> 特別活動論 <input type="radio"/> 教育方法・技術 教材開発演習	2 2 2
			<input type="radio"/> 生徒指導・進路指導	2
			<input type="radio"/> 教育相談	2
			<input type="radio"/> 教育実践習事前・事後指導(幼・小) <input type="radio"/> 教育実践基礎実習(幼・小) <input type="radio"/> 教育実践A	1 1 3
			<input type="radio"/> 地域学校協働インターンシップ	1
			<input type="radio"/> 教職実践演習(幼・小・中・高)	2
			※3	
教育実践に関する科目(第五欄)	教育実習	教育実習	<input type="radio"/> 教育実践習事前・事後指導(幼・小) <input type="radio"/> 教育実践基礎実習(幼・小) <input type="radio"/> 教育実践A	1 1 3
			<input type="radio"/> 地域学校協働インターンシップ	1
			<input type="radio"/> 教職実践演習(幼・小・中・高)	2
	学校体験活動			
大学が独自に設定する科目(第六欄)	教職実践演習	2	※3	
	教養科目:『文化と社会』領域から「日本国憲法」2 単位 共通科目:『コミュニケーション・スキル 1』領域から分野「英語 1」の「コミュニケーション英語」2 単位 『情報科学』領域から「情報処理」2 単位 『健康・スポーツ』領域から分野「健康スポーツ科学」及び「スポーツ実技」または「スポーツセミナー」を 2 単位以上 ・専門教育科目「教育臨床体験(介護等体験)」を必ず修得してください。	2		

備考

- ・○印は免許取得上必修科目
- ・※1はこの表記科目群から 2 単位選択必修
- ・※2は 1 科目選択必修
- ・※3は、当該免許の「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法および生徒指導、教育相談等に関する科目」について最低修得単位数を超えた単位及び「大学が独自に設定する科目(本章の「9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状(大学が独自に設定する科目)」を参照)」を修得してください。
- ・基盤共通教育科目の以下の科目を必ず修得してください。

教養科目:『文化と社会』領域から「日本国憲法」2 単位

共通科目:『コミュニケーション・スキル 1』領域から分野「英語 1」の「コミュニケーション英語」2 单位

『情報科学』領域から「情報処理」2 単位

『健康・スポーツ』領域から分野「健康スポーツ科学」及び「スポーツ実技」または「スポーツセミナー」を 2 単位以上

- ・専門教育科目「教育臨床体験(介護等体験)」を必ず修得してください。

3 幼稚園教諭一種免許状

※ 小学校教諭一種免許取得予定者が履修可能です。

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	免許法の最低修得単位数	免許状を得るのに必要な科目	開講単位数
領域及び保育内容の指導法に関する科目	領域に関する専門的事項	国語	国語の基礎	2
		算数	算数の基礎	2
		生活	生活の基礎	2
		音楽	○ 音楽の基礎	2
		図画工作	○ 図画工作の基礎	2
		体育	○ 体育の基礎	2
	保育内容の指導法(第二欄)		○ 保育内容(健康)	2
			○ 保育内容(人間関係)	2
			○ 保育内容(環境)	2
			○ 保育内容(言葉)	2
教育の基礎的理解に関する科目(第三欄)			○ 保育内容(表現A)	2
			○ 保育内容(表現B)	2
			幼児教育指導法	2
			○ 教育原論	2
			○ 教職論	2
			※1 教育社会学	2
			※1 教育経営学	2
			○ 発達心理学	2
			学習心理学	2
			○ 特別支援教育総論	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目(第四欄)			○ 教育課程編成論	2
			○ 教育方法・技術	2
			○ 幼児の理解	2
			○ 教育相談	2
教育実践に関する科目(第五欄)	教育実習	5	○ 教育実践基礎実習(幼・小)	1
			○ 教育実践実習A	3
	教職実践演習		○ 幼稚園実習	2
			○ 教育実践実習事前・事後指導(幼・小)	1
大学が独自に設定する科目(第六欄)		14	※2	

備考

- ・○印は免許取得上必修科目
- ・※1は1科目選択必修
- ・※2は、当該免許の「領域及び保育内容の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法および生徒指導、教育相談等に関する科目」について最低修得単位数を超えた単位及び「大学が独自に設定する科目(本章の「9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状(大学が独自に設定する科目)」を参照)」を修得してください。

4 特別支援学校教諭一種免許状(知的障害者・肢体不自由者・病弱者)(特別支援教育に関する科目)

特別支援学校教諭一種免許状を取得するためには、基礎資格として小学校教諭一種免許状又は中学校教諭一種免許状の取得が必要です。

下記表に示されている「特別支援教育に関する科目」の要件を満たすと共に、小学校教諭一種免許状を取得してください。

特別支援教育に関する科目	免許法の最低修得単位数	免許状を得るのに必要な科目	開講単位数
特別支援教育の基礎理論に関する科目(第一欄)	2	<input type="radio"/> 障害児教育総論	2
特別支援教育領域に関する科目(第二欄)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	<input type="radio"/> 知的障害児の病理	2
		<input type="radio"/> 知的障害児の心理・生理	2
		<input type="radio"/> 肢体不自由児の心理	2
		<input type="radio"/> 病弱児の心理	2
		<input type="radio"/> 知的障害児の教育	2
		<input type="radio"/> 知的障害児の教育経営	2
		<input type="radio"/> 肢体不自由児の教育	2
		<input type="radio"/> 病弱児の教育	2
		<input type="radio"/> 知的障害児の発達	2
免許状に定められることになる特別支援領域以外の領域に関する科目(第三欄)	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の心理、生理及び病理に関する科目	<input type="radio"/> 発達障害児の心理・生理	2
		<input type="radio"/> 発達障害児の教育	2
	心身に障害のある幼児、児童又は生徒の教育課程及び指導法に関する科目	<input type="radio"/> 視覚障害児の心理と教育	2
		<input type="radio"/> 聴覚障害児の心理と教育	2
心身に障害のある幼児、児童又は生徒についての教育実習(第四欄)	3	<input type="radio"/> 特別支援学校教育実習 (事前・事後指導含む)	4

備考

- ・○印は免許取得上必修科目
- ・特別支援学校教諭免許状は、5つの教育領域が定められています。(視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者)
- ・免許取得上の必修科目をもれなく修得し、卒業年度に申請手続きを行った場合、卒業時に3つの教育領域(知的障害者、肢体不自由者、病弱者)の免許が取得できます。
- ・特別支援学校教諭免許状取得希望者は、障害児への理解を深めるために、○印のついていない選択科目も受講することを推奨します。
- ・科目によっては隔年開講もありますので、それぞれの科目的開講期をよく確認し、計画的に履修するようにしてください。
- ・卒業後、現職教員となり、認定講習等により他の領域を追加することは可能です。

5 中学校・高等学校教諭一種免許状

① 児童教育コース

中学校教諭一種免許状(国語・社会・数学・理科・英語)・高等学校教諭一種免許状(国語・地理歴史・数学・理科・英語)

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	免許法の最低修得単位数		免許状を得るのに必要な科目	開講単位数
		中	高		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項 ※1	28	24	※1	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			※2	
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)(第二欄)			※3	
教育の基礎的理解に関する科目(第三欄)	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	10	○ 教育原論	2
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)			○ 教職論	2
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)			※4 教育社会学	2
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			※4 教育経営学	2
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			○ 発達心理学	2
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)			○ 特別支援教育総論	2
				○ 教育課程編成論	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目(第四欄)	道徳の理論及び指導法	10	8	※5 道徳教育の理論と実践	2
	総合的な学習の時間の指導法			○ 教育実践(総合的な学習の時間)	2
	特別活動の指導法			○ 特別活動論	2
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			○ 教育方法・技術	2
	生徒指導の理論及び方法(進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。)			○ 生徒指導・進路指導	2
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法			○ 教育相談	2
教育実践に関する科目(第五欄)	教育実習	5	3	○ 教育実践実習事前・事後指導(中・高)	1
	教職実践演習			※5 教育実践基礎実習(中)	1
大学が独自に設定する科目(第六欄)		4	12	※5 教育実践実習B	3
				※6 教育実践実習C	2
				○ 教職実践演習(幼・小・中・高)	2
				※7	

備考

- 印は免許取得上必修科目
- ※1は本章の「6 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状(教科に関する専門的事項)」を参照してください。
- ※2は本章の「7 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状(教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目)」を参照してください。
- ※3は本章の「8 中学校・高等学校教諭一種免許状(各教科の指導法)」を参照してください。
- ※4は1科目選択必修
- ※5は中学校教諭一種免許状のみ対象で必修
- ※6は高等学校教諭一種免許状のみ対象で必修
- ※7は、当該免許の「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法および生徒指導、教育相談等に関する科目」について最低修得単位数を超えた単位及び「大学が独自に設定する科目(本章の「9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状(大学が独自に設定する科目)」を参照)」を修得してください。
- 基盤共通教育科目の以下の科目を必ず修得してください。

教養科目:『文化と社会』領域から「日本国憲法」2 単位

共通科目:『コミュニケーション・スキル 1』領域から分野「英語 1」の「コミュニケーション英語」2 単位

『情報科学』領域から「情報処理」2 単位

『健康・スポーツ』領域から分野「健康スポーツ科学」及び「スポーツ実技」または「スポーツセミナー」を 2 単位以上

- 専門教育科目「教育臨床体験(介護等体験)」を必ず修得してください。

② 文化創生コース

中学校・高等学校教諭一種免許状(音楽・美術・保健体育)

科目区分	各科目に含めることが必要な事項	免許法の最低修得単位数		免許状を得るのに必要な科目	開講単位数
		中	高		
教科及び教科の指導法に関する科目	教科に関する専門的事項	※1	28	※1	
	教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目			※2	
	各教科の指導法(情報機器及び教材の活用を含む。)(第二欄)	※3		※3	
教育の基礎的理解に関する科目(第三欄)	教育の理念並びに教育に関する歴史及び思想	10	24	○ 教育原論	2
	教職の意義及び教員の役割・職務内容(チーム学校運営への対応を含む。)			○ 教職論	2
	教育に関する社会的、制度的又は経営的事項(学校と地域との連携及び学校安全への対応を含む。)			※4 教育社会学	2
	幼児、児童及び生徒の心身の発達及び学習の過程			※4 教育経営学	2
	特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解			※5 発達心理学	2
	教育課程の意義及び編成の方法(カリキュラム・マネジメントを含む。)			※5 学習心理学	2
				○ 特別支援教育総論	2
道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目(第四欄)	道徳の理論及び指導法	10	8	○ 教育課程編成論	2
	総合的な学習の時間の指導法			※6 道徳教育の理論と実践	2
	特別活動の指導法			○ 総合的な学習の時間論	2
	教育の方法及び技術(情報機器及び教材の活用を含む。)			○ 特別活動論	2
	生徒指導の理論及び方法(進路指導及びキャリア教育の理論及び方法を含む。)			○ 教育方法・技術	2
	教育相談(カウンセリングに関する基礎的な知識を含む。)の理論及び方法			○ 生徒指導・進路指導	2
				○ 教育相談	2
教育実践に関する科目(第五欄)	教育実習	5	3	○ 教育実践実習事前・事後指導(中・高)	1
	教職実践演習			※6 教育実践基礎実習(中)	1
大学が独自に設定する科目(第六欄)		2	12	※7 教育実践実習B	3
				※8 教育実践実習C	2
				○ 教職実践演習(中学校・高等学校)	2
				※9	

備考

- 印は免許取得上必修科目
- ※1は本章の「6 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状(教科に関する専門的事項)」を参照してください。
- ※2は本章の「7 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状(教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目)」を参照してください。
- ※3は本章の「8 中学校・高等学校教諭一種免許状(各教科の指導法)」を参照してください。
- ※4は1科目選択必修
- ※5は1科目選択必修
- ※6は中学校教諭一種免許状のみ対象で必修
- ※7は中学校教諭一種免許状で必修、高等学校教諭一種免許状で選択
- ※8は高等学校教諭一種免許状のみ対象で必修
- ※9は、当該免許の「教科及び教科の指導法に関する科目」又は「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法および生徒指導、教育相談等に関する科目」について最低修得単位数を超えた単位及び「大学が独自に設定する科目(本章の「9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状(大学が独自に設定する科目)」を参照)」を修得してください。
- 基盤共通教育科目以下の科目を必ず修得してください。

教養科目:『文化と社会』領域から「日本国憲法」2 単位

共通科目:『コミュニケーション・スキル 1』領域から分野「英語 1」の「コミュニケーション英語」2 単位

『情報科学』領域から「情報処理」2 単位

『健康・スポーツ』領域から分野「健康スポーツ科学」及び「スポーツ実技」または「スポーツセミナー」を 2 単位以上

- 専門教育科目「教育臨床体験(介護等体験)」を必ず修得してください。

6 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状(教科に関する専門的事項)

① 児童教育コース

免許種類	各科目に含めることが必要な科目	免許取得上必修科目※1		科目名	開講単位数
		中	高		
国語(中・高) ※2	国語学(音声言語及び文章表現に関するものを含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	国語学概論 I	2
				国語学概論 II	2
				国語学講義	2
				国語学演習 I	2
				国語学演習 II	2
				国語学特別講義	2
	国文学(国文学史を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本文学史概説	2
				日本文学概説	2
				日本文学講読	2
				日本文学演習 I	2
社会(中)	漢文学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本文学演習 II	2
				日本文学特別講義	2
				和歌文学特殊講義a	2
				和歌文学特殊講義b	2
	書道(書写を中心とする。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	漢文学概論	2
				漢文学講読	2
	日本史・外国史	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	漢文学演習 I	2
				漢文学演習 II	2
地理歴史(高) ※3	地理学(地誌を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	書道実技 I	1
				書道実技 II	1
				日本史概論	2
				日本文化史概論	2
				日本史演習	2
	「法律学、政治学」	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本史講読	2
				東アジア史概論	2
				ヨーロッパ史概論	2
				内陸アジア史概論	2
				人文地理学概論	2
数学(中・高) ※4	地理学野外実習A	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地誌学特論	2
				地理学野外実習B	2
				自然地理学概論	2
				政治過程論1	2
	「社会学、経済学」	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	経済学概論	2
				経済学演習	2
				社会学概論	2
	「哲学、倫理学、宗教学」	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	倫理学概論	2
				倫理学演習	2
日本史	日本史	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本史概論	2
				日本文化史概論	2
				日本史演習	2
				日本史講読	2
				古文書学	2
				日本史料論	2
	外国史	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本古代史概論	2
				日本近代史概論	2
				東アジア史概論	2
				ヨーロッパ史概論	2
人文地理学・自然地理学	人文地理学・自然地理学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	内陸アジア史概論	2
				人文地理学概論	2
				地理学野外実習A	2
				地理学野外実習B	2
				自然地理学概論	2
	地誌	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	自然地理学演習	2
				地形災害論	2
				地誌学特論	2
				代数学概論	2
				代数学基礎	2
代数学	代数学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	代数学発展	2
				組合せ論	2

	幾何学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	幾何学概論	2
				幾何学基礎	2
				幾何学発展	2
	解析学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	解析学概論	2
				解析学基礎	2
				解析学発展	2
	「確率論、統計学」	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	確率・統計概論	2
				統計学	2
				多変量解析	2
	コンピュータ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	プログラミング	2
				コンピューターキテクチャ	2
				データ構造とアルゴリズム	2
				計算数学A	2
				計算数学B	2
理科(中・高) ※5	物理学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	物理学概論	2
				物理学演習	2
				計算物理学	2
				物理学の基礎	2
	物理学実験(コンピュータ活用を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	物理学実験	2
				化学	2
	化学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	化学概論	2
				化学演習	2
	生物学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	生物学実験	2
				生物学臨海実習	1.5
	生物学実験(コンピュータ活用を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	生物学野外実習	1.5
				地学	2
				地学概論	2
				地学演習	2
	地学実験(コンピュータ活用を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地学実験	2
				地学調査法野外実習	2
				地学野外実習	2
英語(中・高)	英語学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	英語学概説	2
				英語学演習A	2
				英語学演習B	2
				第二言語習得論演習	2
				日英音声比較文化論	2
	英語文学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	英語文学講読	2
				英語文学と映像文化	2
				英語文学演習	2
				児童英語文学論	2
	英語コミュニケーション	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	現代イギリス文学論	2
				英語表現(英会話)基礎	2
				英語表現(英会話)演習	2
	異文化理解	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	英語表現(英作文)	2
				異文化コミュニケーション概論	2
				異文化コミュニケーション特論	2
				現代アメリカ事情演習	2
				異文化交流とインターネット活用	2

備考

- ・※1「○」は免許取得上必修科目、「空白」は免許取得上選択科目、「/」は対象外
- ・※2 中学校教諭一種免許状は選択科目から10単位選択必修、高等学校教諭一種免許状は選択科目から12単位選択必修
- ・※3は選択科目から8単位選択必修
- ・※4は選択科目から10単位選択必修
- ・※5は「物理学演習」、「化学演習」、「生物学演習」、「地学演習」より2科目4単位選択必修

② 文化創生コース

免許種類	各科目に含めることが必要な科目	免許取得上必修科目※		科目名	開講単位数
		中	高		
音楽(中・高)	ソルフェージュ	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	ソルフェージュ基礎	2
	声楽(合唱及び日本の伝統的な歌唱を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	合唱基礎演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	合唱応用演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	声楽基礎	2
	器楽(合奏及び伴奏並びに和楽器を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	声楽応用演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	合奏基礎演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	合奏応用演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	管弦打楽器奏法基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	管弦打楽器奏法応用演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	鍵盤楽器奏法基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	鍵盤楽器奏法応用演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	アンサンブル基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	アンサンブル応用演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本音楽演習	2
美術(中・高)	指揮法	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	指揮法基礎	2
	音楽理論・作曲法(編曲法を含む。)・音楽史(日本の伝統音楽及び諸民族の音楽を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	音楽理論基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	作曲法基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	音楽史概説	2
	絵画(映像メディア表現を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	平面造形基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	絵画基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	絵画表現演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	絵画応用演習	2
	彫刻	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	絵画技法演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	彫刻基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	彫刻表現演習	2
	デザイン(映像メディア表現を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	彫刻応用演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	立体造形基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	デザイン基礎	2
	工芸	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	デザイン表現演習	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	工芸基礎	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	造形史概説	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	日本美術史概説	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	造形史特論	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	デザインと文化	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	絵画論	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	彫刻論	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	生涯学習と造形	2
保健体育(中・高)	体育実技	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地域スポーツ実技(夏季スポーツ)	1
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	地域スポーツ実技(冬季スポーツ)	1
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	体育スポーツ実技(武道・陸上競技・体操)	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	体育スポーツ実技(サッカー・バスケットボール・バレーボール)	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	体育スポーツ実技(水泳・アクアスポーツ)	1
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	体育スポーツ実技(ダンス)	1
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	生涯スポーツ実技(ラケット・バト・レクリエーションスポーツ)	2
	「体育原理、体育心理学、体育經營管理学、体育社会学、体育史」及び運動学(運動方法学を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツバイオメカニクス	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツ原理	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツ心理学	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツ社会学	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツ科学基礎論	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	コーチング論	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツ行政学	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツ史	2
	生理学(運動生理学を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	トレーニング論	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツ生理学	2
	衛生学及び公衆衛生学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	スポーツ栄養学	2
		<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	衛生・公衆衛生学	2
	学校保健(小児保健、精神保健、学校安全及び救急処置を含む。)	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	学校保健	2

備考 ※「○」は免許取得上必修科目、「空白」は免許取得上選択科目、「/」は対象外

7 中学校教諭・高等学校教諭一種免許状(教科及び教科の指導法に関する科目における複数の事項を合わせた内容に係る科目)

教科	免許取得上必修科目※		科目名	開講単位数
	中	高		
美術(中・高)			造形表現総合演習	2

備考

- ・※「空白」は免許取得上選択科目

8 中学校・高等学校教諭一種免許状(各教科の指導法)

教科	免許取得上必修科目※1		科目名	開講単位数
	中	高		
国語	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	国語科教育法	2
	<input type="radio"/>		国語の教材分析A	2
	<input type="radio"/>		国語の教材分析B	2
	<input type="radio"/>		国語科実践演習	2
社会	<input type="radio"/>		社会科教育法	2
	<input type="radio"/>		社会の教材分析A	2
	<input type="radio"/>		社会の教材分析B	2
	<input type="radio"/>		社会科実践演習	2
地理歴史		<input type="radio"/>	地歴科教育法	2
		<input type="radio"/>	社会の教材分析A	2
数学	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	数学科教育法	2
	<input type="radio"/>		数学の教材分析A	2
	<input type="radio"/>		数学の教材分析B	2
	<input type="radio"/>		数学科実践演習	2
理科	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	理科教育法	2
	<input type="radio"/>		理科の教材分析	2
	<input type="radio"/>		理科実践演習(物理学・化学)	2
	<input type="radio"/>		理科実践演習(生物学・地学)	2
音楽	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	音楽科教育法	2
	<input type="radio"/>		音楽の教材分析A	2
	<input type="radio"/>		音楽の教材分析B	2
	<input type="radio"/>		音楽科実践演習	2
美術	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	美術科教育法	2
	<input type="radio"/>		美術の教材分析A	2
	<input type="radio"/>		美術の教材分析B	2
	<input type="radio"/>		美術科実践演習	2
保健体育	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	保健体育科教育法	2
	<input type="radio"/>		保健体育の教材分析A	2
	<input type="radio"/>		保健体育の教材分析B	2
	<input type="radio"/>		保健体育科実践演習	2
英語	<input type="radio"/>	<input type="radio"/>	英語科教育法	2
	<input type="radio"/>		英語の教材分析A	2
	<input type="radio"/>		英語の教材分析B	2
	<input type="radio"/>		英語科実践演習	2

備考

- ・「各教科の指導法」の修得単位数は、高等学校では「○○科教育法」を含め4単位以上を修得してください。
- ・※1「○」は免許取得上必修科目、「空白」は免許取得上選択科目、「／」は対象外

9 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状(大学が独自に設定する科目)

科目名	免許取得上必修科目※1						開講単位数	
	児童教育コース			文化創生コース				
	幼	小	中	高	中	高		
男女共同参画社会と教育					※2	※2	2	
地域社会とファシリテーション					※2	※2	2	
生涯学習論							2	
教員になるための学校防災	○	○	○	○	/	/	2	
地域社会の教育計画					/	/	2	
社会と学力					/	/	2	
道徳教育の理論と実践	/	/	/	/			2	
環境教育論							2	
学校・地域における食育	/	/	/	/	/	/	2	
第二言語習得論概論	/	/	※3	※3	/	/	2	

備考

- ・「大学が独自に設定する科目」には、上表の科目以外に「教科及び教科の指導法に関する科目」及び「教育の基礎的理解に関する科目」、「道徳、総合的な学習の時間等の指導法及び生徒指導、教育相談等に関する科目」の最低修得単位数を超えた単位を含めることができます。
- ・※1「○」は免許取得上必修科目、「空白」は免許取得上選択科目、「/」は対象外
- ・※2は選択必修科目
- ・※3は中学校教諭一種免許状(英語)及び高等学校教諭一種免許状(英語)のみを対象とした選択科目

10 幼稚園・小学校・中学校・高等学校教諭一種免許状(教育実習)

《教育実習の構成》

地域教育文化学部における教育実習は、取得しようとする教員免許状の種類によって履修すべき実習が異なります。

以下は、取得しようとする教員免許状ごとに履修すべき実習及び年次を示したモデル図です。

なお、実習のみでは教員免許状は取得できません。他に、教員免許状を取得するために必要な単位数を満たしてください。

また、教育実習を受講するには、次頁にある「教育実習を受講するための条件」を満たさなければなりません。したがって、在学中(4年間)に受講できない場合もあります。

免許状	1年次	2年次	3年次	4年次
小学校		<p>◎事前・事後指導(事前) ◎教育実践基礎実習(小) ●介護等体験(施設) ●介護等体験(学校)</p>	<p>◎教育実践実習A(小) ◎事前・事後指導(事後)</p>	<学校体験活動> 地域学校協働インターナンシップ
幼稚園	※ 小学校教諭免許状取得予定者が取得可能			
中学校		<p>◎事前・事後指導(事前) ◎教育実践基礎実習(中) ●介護等体験(施設) ●介護等体験(学校)</p>	<p>◎教育実践実習B(中) ◎事前・事後指導(事後)</p>	
高等学校		<p>◎事前・事後指導(事前)</p>	<p>◎教育実践実習C(高) ◎事前・事後指導(事後)</p>	<p>◎教育実践実習C(高) ◎事前・事後指導(事後)</p>
特別支援学校		※ 事前・事後指導(事前)		○特別支援学校教育実習 事前・事後指導(事後)

《留意事項》

① 小学校教諭免許状を取得しようとする場合

- 教育実習は、附属小学校または山形市及びその他県内市町村の協力校で行います。
実習期間は、「教育実践基礎実習(小)」1週間、「教育実践実習A(小)」3週間、合わせて4週間になります。
- 「●介護等体験」は、小学校の免許状を取得しようとする場合に、「●介護等体験(施設)」及び「●介護等体験(学校)」の両方を履修することが必要です。(8頁参照)
- 「教育実践実習事前・事後指導」は「◎事前・事後指導(事前)」及び「◎事前・事後指導(事後)」の両方を履修することが必要です。

② 幼稚園教諭免許状を取得しようとする場合

- 教育実習は、附属幼稚園で行います。実習期間は2週間です。
(幼稚園教諭免許状は、小学校教諭免許状取得予定者が取得可能です。)

③ 中学校教諭免許状を取得しようとする場合(高等学校教諭免許状も同時に取得する場合も含む。)

- 教育実習は、附属中学校または山形市及びその他県内市町村の協力校で行います。
実習期間は、「教育実践基礎実習(中)」1週間、「教育実践実習B(中)」3週間、併せて4週間になります。
- 「●介護等体験」は、中学校の免許状を取得しようとする場合に、「●介護等体験(施設)」及び「●介護等体験(学校)」の両方を履修することが必要です。(8頁参照)
- 「教育実践実習事前・事後指導」は、「◎事前・事後指導(事前)」及び「◎事前・事後指導(事後)」の両方を履修することが必要です。

④ 高等学校教諭免許状(他校種の教諭免許状は取得しない場合)を取得しようとする場合

- 教育実習は、3年次または4年次に「教育実践実習C(高)」として2週間行います。
- 「教育実践実習事前・事後指導」は、「◎事前・事後指導(事前)」及び「◎事前・事後指導(事後)」の両方を履修することが必要です。
- 「介護等体験」について履修する必要はありません。

⑤ 特別支援学校教諭免許状を取得しようとする場合

- 特別支援学校教諭免許状を取得しようとする場合は、基礎資格として小学校教諭免許状または中学校教諭免許状の取得が前提となります。
- 教育実習は、4年次に「特別支援学校教育実習(事前・事後指導を含む。)」として、附属特別支援学校で3週間行います。

《教育実習を受講するための条件》

1 2年次に「教育臨床体験(介護等体験)」を履修するためには、次の条件を満たさなければなりません。

① 1年次後期終了までに30単位以上を修得していること。

※ 法令上、身体障害者手帳を所持しており、障害の程度が1級～6級と記載されている者は「介護等体験」が免除されま
す。(卒業要件上の単位修得からは免除されません。)

2 2年次に「教育実践基礎実習」を履修するためには、次の条件を満たさなければなりません。

① 1年次後期終了までに30単位以上を修得していること。(ただし、教職論、教育原論及び発達心理学のいづれかの履修
を含むこと。)

② 2年次前期に「教育実践実習事前・事後指導(事前)」を履修していること。

③ 2年次前期まで(2年次前期を含む。)に「各教科の指導法」に関する科目を履修していること。

3 3年次に「教育実践実習A」を履修するためには、次の条件を満たさなければなりません。

① 2年次後期終了までに60単位以上を修得していること。

② 2年次に「教育実践基礎実習」の単位を修得していること。

③ 2年次に「教育臨床体験(介護等体験)」の単位を修得していること。

※ 身体障害者手帳(障害の程度1級～6級)を所持している者は「介護等体験」が免除となるため、単位の修得は不要
である。(卒業要件上の単位修得からは免除されません。)

④ 2年次後期終了までに「各教科の指導法」に関する科目を6単位以上修得していること。

4 3年次に「教育実践実習B」を履修するためには、次の条件を満たさなければなりません。

① 2年次後期終了までに60単位以上を修得していること。

② 2年次に「教育実践基礎実習」の単位を修得していること。

⑤ 2年次に「教育臨床体験(介護等体験)」の単位を修得していること。

※ 身体障害者手帳(障害の程度1級～6級)を所持している者は「介護等体験」が免除となるため、単位の修得は不要
である。(卒業要件上の単位修得からは免除されません。)

③ 2年次後期終了までに「各教科の指導法」に関する科目を2単位以上修得していること。

④ 3年次前期に「生徒指導・進路指導」を履修していること。

5 3年次に「教育実践実習C」を履修するためには、次の条件を満たさなければなりません。

① 2年次後期終了までに60単位以上を修得していること。

② 2年次前期に「教育実践実習事前・事後指導(事前)」を履修していること。

③ 2年次後期終了までに「各教科の指導法」に関する科目を2単位以上修得していること。

④ 3年次前期に「生徒指導・進路指導」を履修していること。

6 4年次に行われる教育実習(特別支援学校教育実習、幼稚園実習、児童教育コースの学生が中学校の免許状を取得する
場合の「教育実践実習B」ほか)を履修するためには、次の条件を満たさなければなりません。

① 3年次後期終了までに90単位以上を修得していること。

② 3年次に「教育実践実習A」または「教育実践実習B」の単位を修得していること。

③ 3年次終了までに「教育実践実習事前・事後指導」の単位を修得していること。

7 学校体験活動(地域学校協働インターンシップ)を履修するための条件は、以下の通りです。

・教育実践実習Aを修得済みであること。

・教員採用試験を受験していることが望ましい。